

市民向けアンケート

1. 調査の概要

調査名

犬山市の文化財に関する市民アンケート調査

調査の目的

身の回りにある文化財との日常的な関わりや大切にしたいもの、今後も残したい文化や風習、保存・活用の重要性や継承のために必要なことなど把握し、計画に反映するため。

調査対象

犬山市内在住の18歳以上の市民から無作為に抽出した2,000人

調査方法

郵送による配付・回収

調査期間

令和3年8月10日（火）～令和3年8月31日（火）

回収状況

配布数：2,000票

有効回収数：930票 有効回収率：46.5%

調査の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがある。
- 基数となる実数はNとして掲載しており、各グラフの比率はNを母数とした割合を示している。
- 1人の回答者が複数回答する設問では、比率の合計は100.0%を上回ることがある。

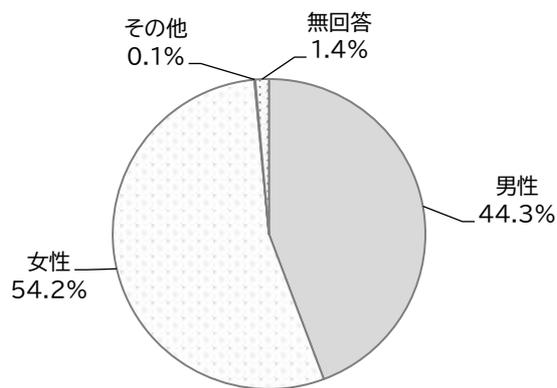
2. 調査の結果

<回答者の属性>

問 16 【性別】

「女性」が54.2%、「男性」が44.3%、「その他」が0.1%となっている。

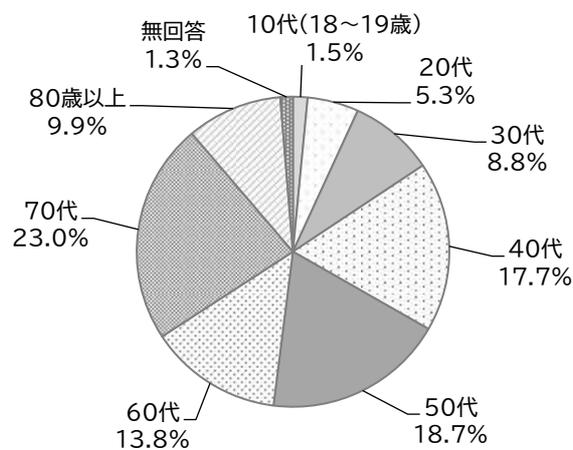
(N=930)



問 16 【年齢】

「70代」が23.0%と最も多く、次いで「50代」が18.7%、「40代」が17.7%となっている。

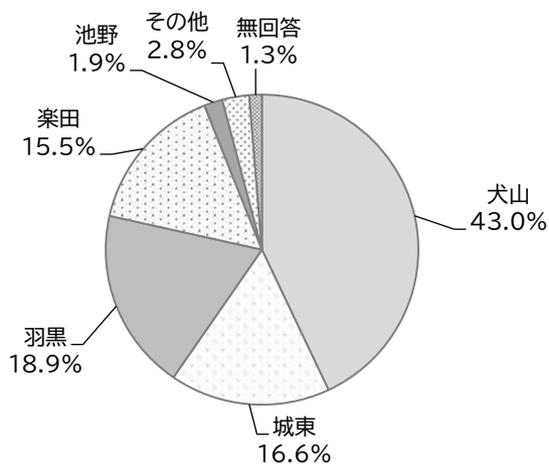
(N=930)



問 16 【居住地区】

「犬山」が43.0%と最も多く、次いで「羽黒」が18.9%、「城東」が16.6%となっている。

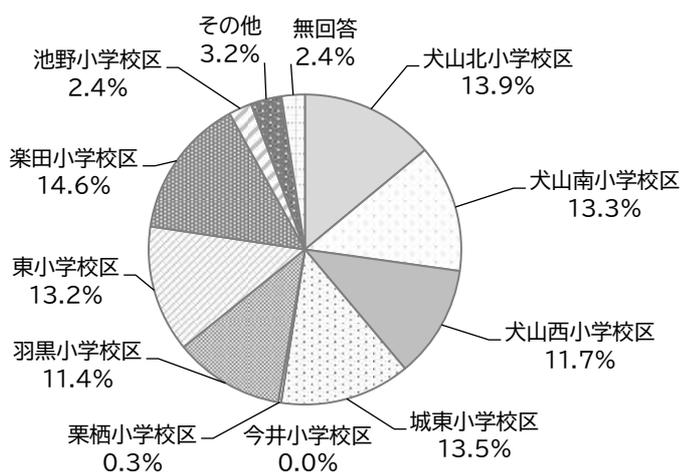
(N=930)



問 16 【居住地区 (小学校区)】

「楽田小学校区」が14.6%と最も多く、次いで「犬山北小学校区」が13.9%、「城東小学校区」が13.5%となっている。

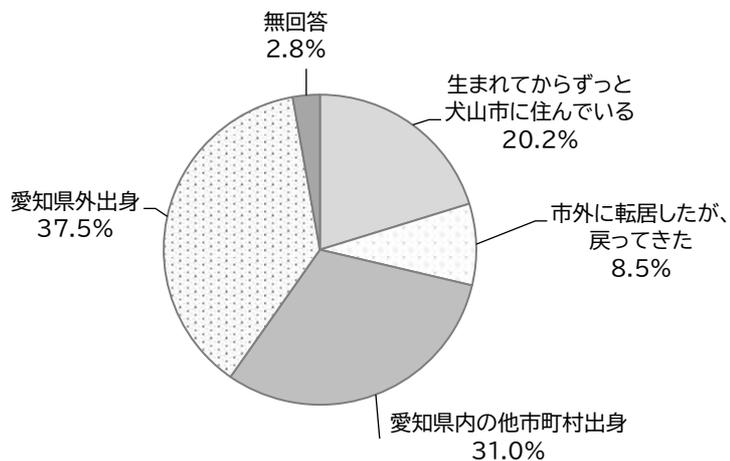
(N=930)



問 16 【出身地】

「愛知県外出身」が 37.5%と最も多く、次いで「愛知県内の他市町村出身」が 31.0%、「生まれてからずっと犬山市に住んでいる」が 20.2%となっている。

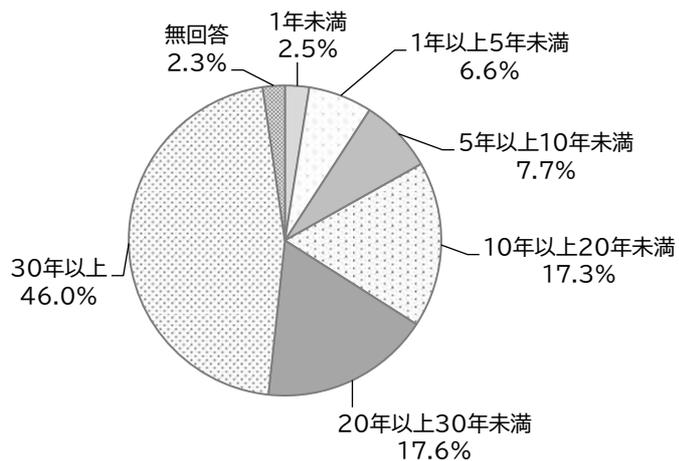
(N=930)



問 16 【現在のお住いの居住年数】

「30年以上」が 46.0%と最も多く、次いで「20年以上30年未満」が 17.6%、「10年以上20年未満」が 17.3%となっている。

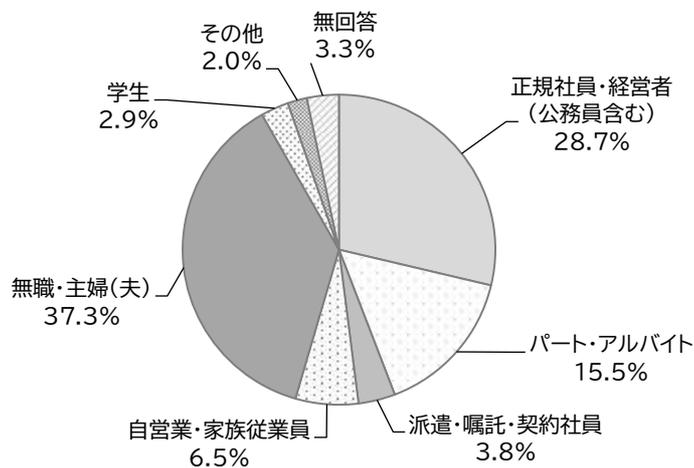
(N=930)



問 16 【職業】

「無職・主婦（夫）」が37.3%と最も多く、次いで「正規社員・経営者（公務員含む）」が28.7%、「パート・アルバイト」が15.5%となっている。

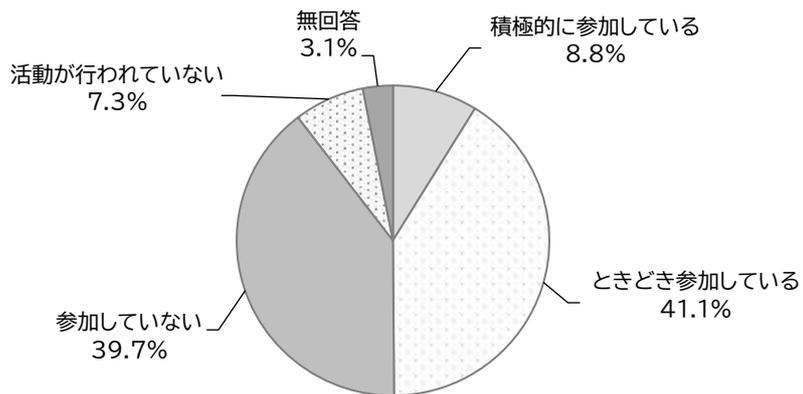
(N=930)



問 16 【地域活動への参加状況】

「ときどき参加している」が41.1%と最も多く、次いで「参加していない」が39.7%、「積極的に参加している」が8.8%となっている。

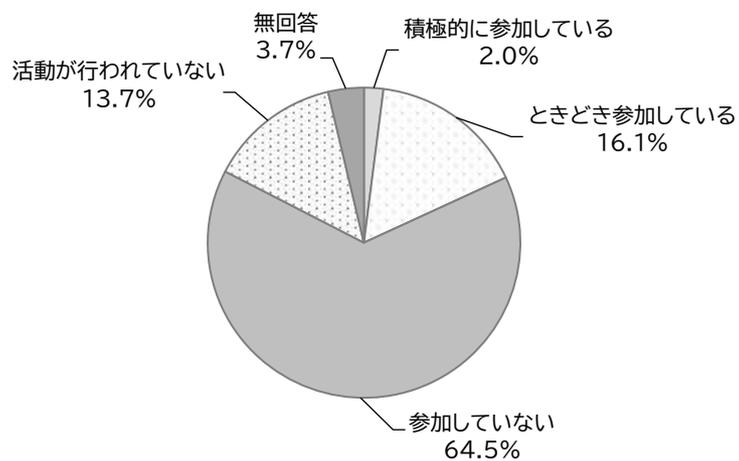
(N=930)



問 16 【文化財の保存・活用活動への参加状況】

「参加していない」が 64.5%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が 16.1%、「活動が行われていない」が 13.7%となっている。

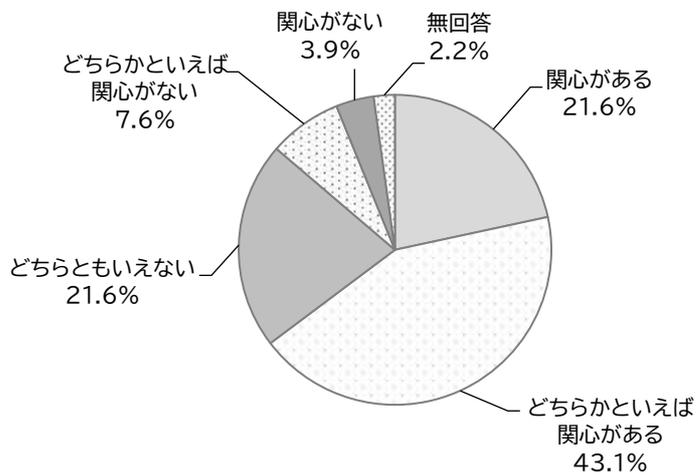
(N=930)



問1 あなたは、文化財に関心がありますか。(○は1つ)

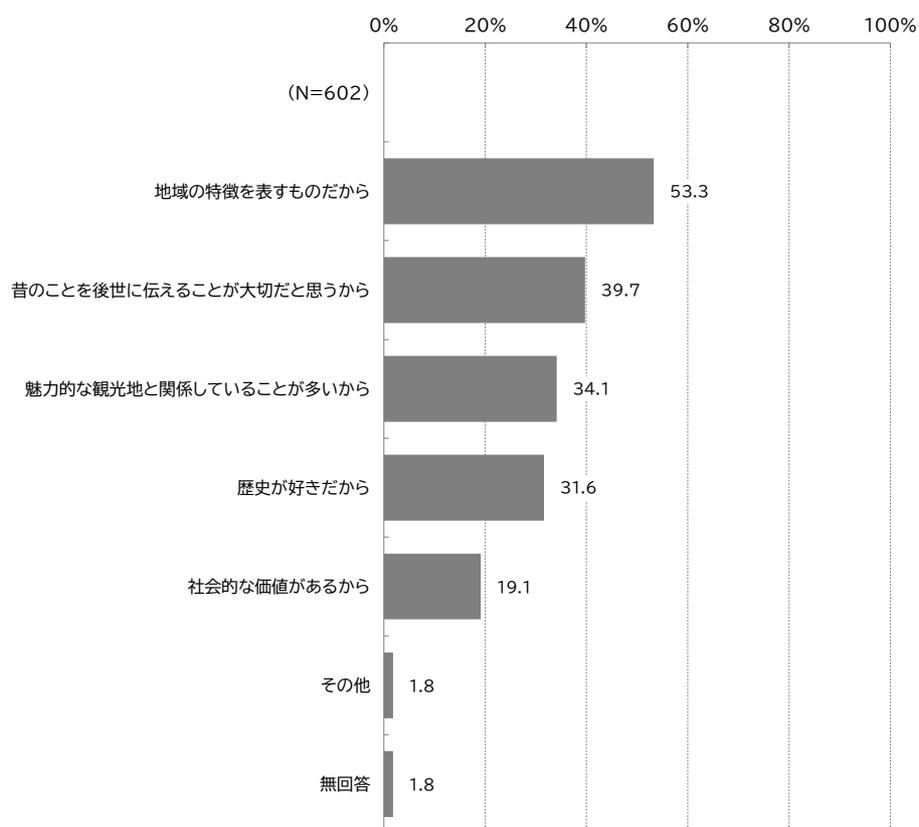
「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合計した「関心がある傾向」は64.7%と、半数以上が文化財に関心を持っている。

(N=930)



問1で「1. 関心がある」「2. どちらかといえば関心がある」と回答した方
問2 あなたが文化財に関心がある理由は何ですか。(〇は2つまで)

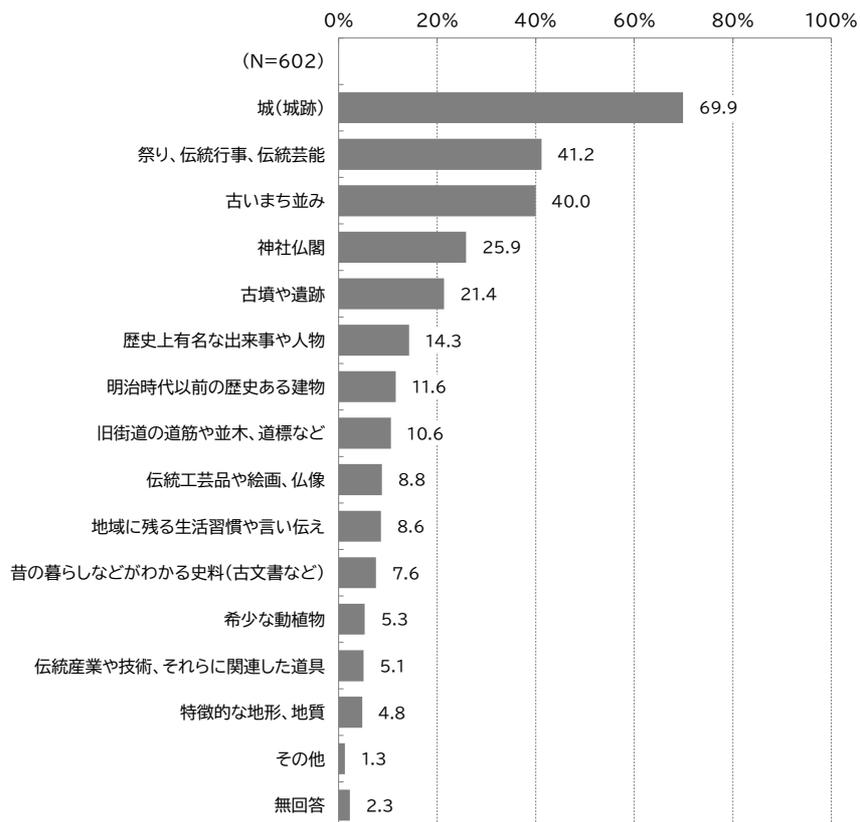
「地域の特徴を表すものだから」が 53.3%と最も多く、次いで「昔のことを後世に伝えることが大切だと思うから」が 39.7%、「魅力的な観光地と関係していることが多いから」が 34.1%となっている。



問1で「1. 関心がある」「2. どちらかといえば関心がある」と回答した方

問3 あなたが関心を持っている文化財はどのようなものですか。(○は3つまで)

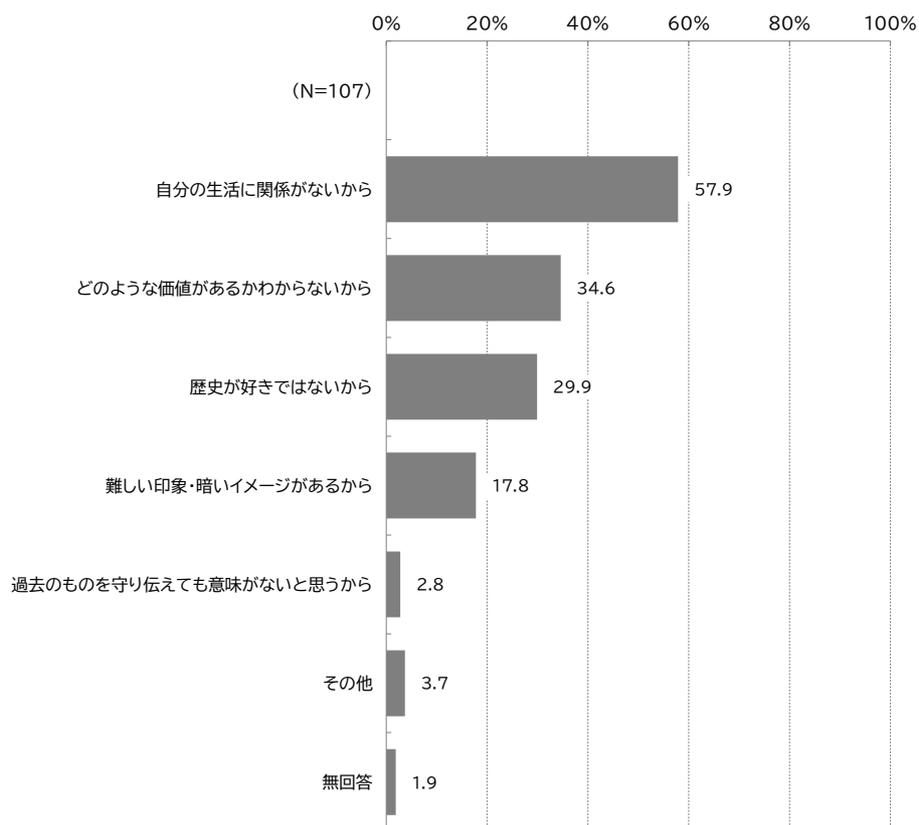
「城(城跡)」が69.9%と最も多く、次いで「祭り、伝統行事、伝統芸能」が41.2%、「古いまち並み」が40.0%となっている。



問1で「4. どちらかといえば関心がない」「5. 関心がない」と回答した方

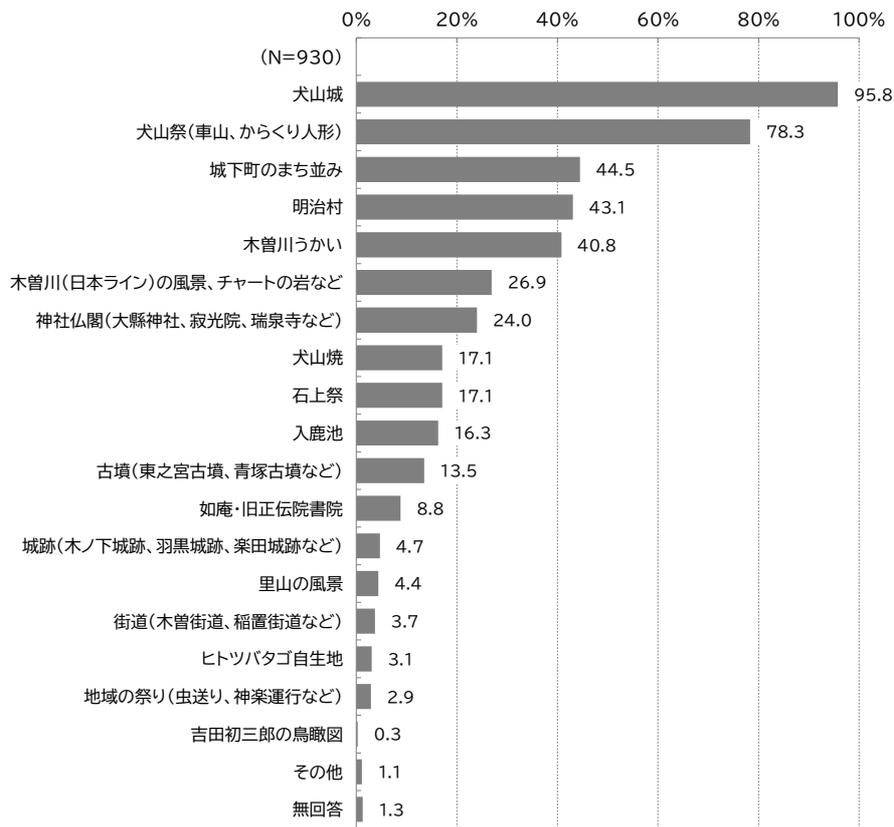
問4 あなたが文化財に関心がない理由は何ですか。(〇は2つまで)

「自分の生活に関係がないから」が 57.9%と最も多く、次いで「どのような価値があるかわからないから」が 34.6%、「歴史が好きではないから」が 29.9%となっている。



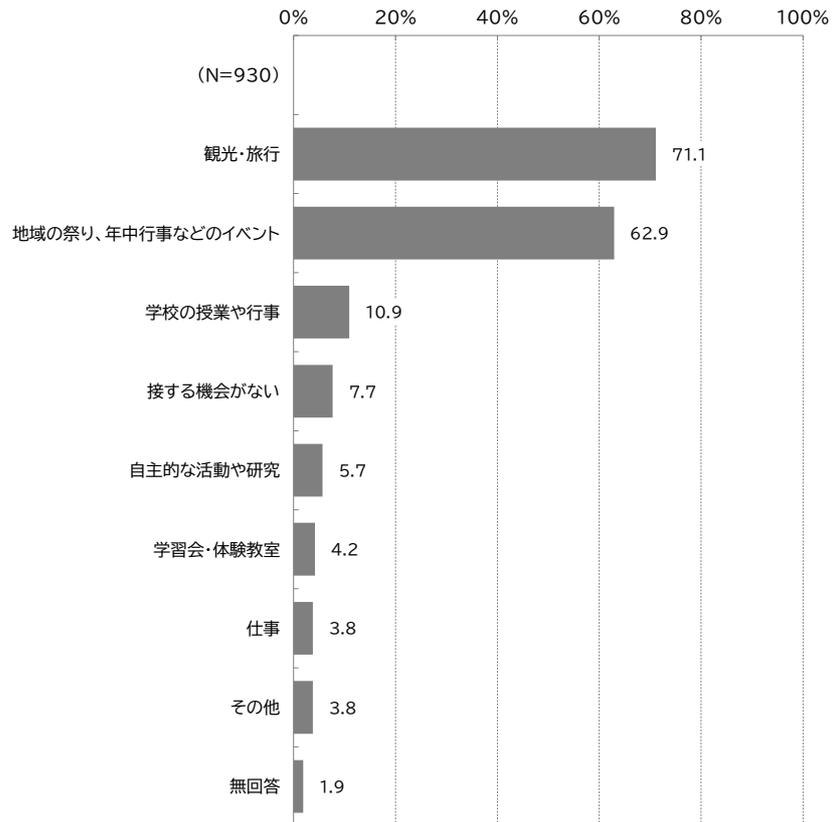
問5 あなたが「犬山市らしい」と思う文化財は何ですか（○は5つまで）

「犬山城」が95.8%と最も多く、次いで「犬山祭（車山、からくり人形）」が78.3%、「城下町のまち並み」が44.5%となっている。



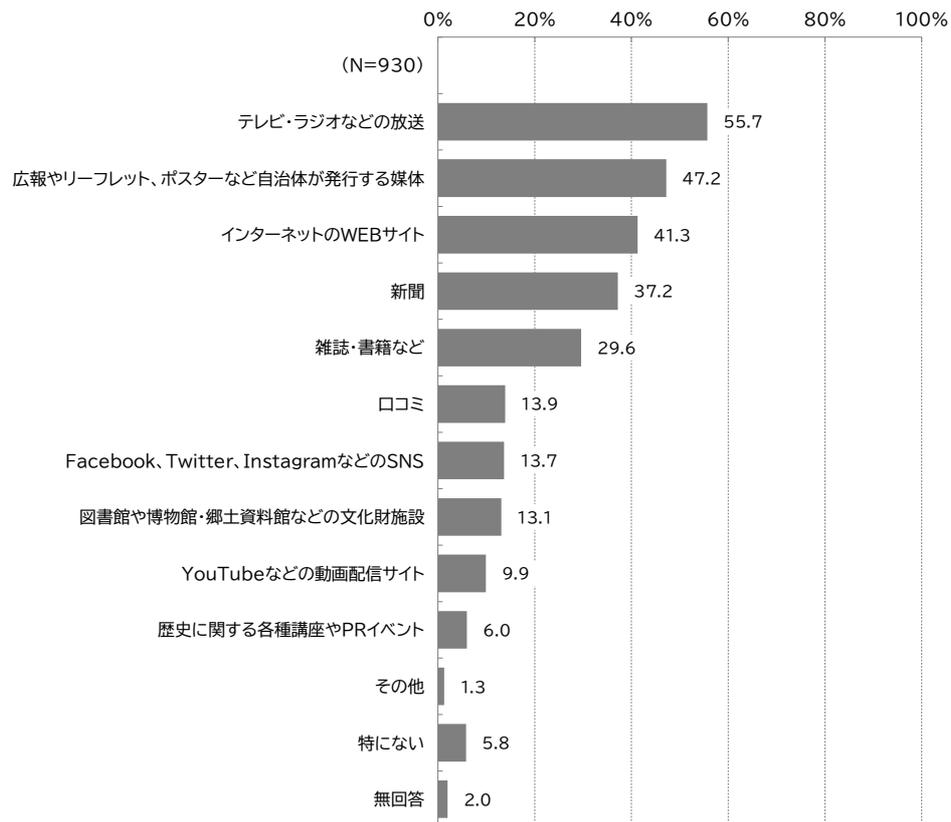
問6 あなたが文化財に接するのはどのような機会ですか。(〇はいくつでも)

「観光・旅行」が71.1%と最も多く、次いで「地域の祭り、年中行事などのイベント」が62.9%、「学校の授業や行事」が10.9%となっている。



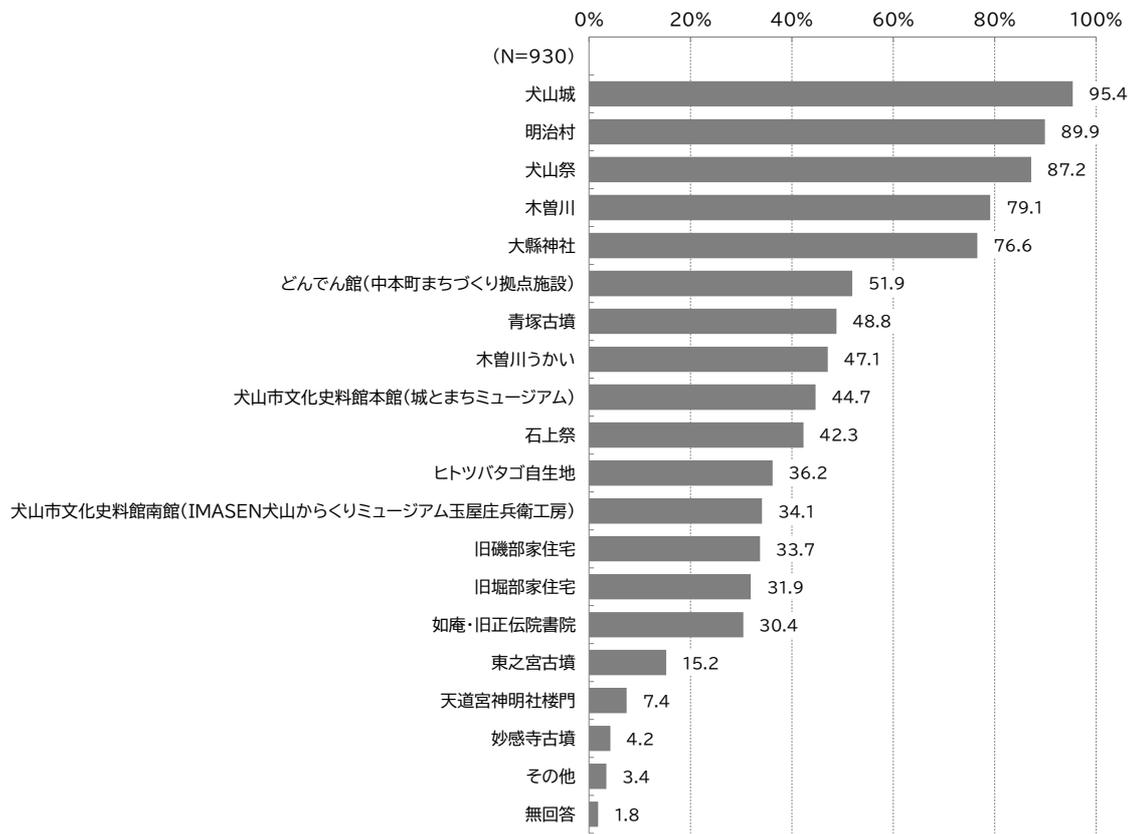
問7 あなたはどのような媒体から文化財の情報を得ていますか。(〇はいくつでも)

「テレビ・ラジオなどの放送」が55.7%と最も多く、次いで「広報やリーフレット、ポスターなど自治体が発行する媒体」が47.2%、「インターネットのWEBサイト」が41.3%となっている。



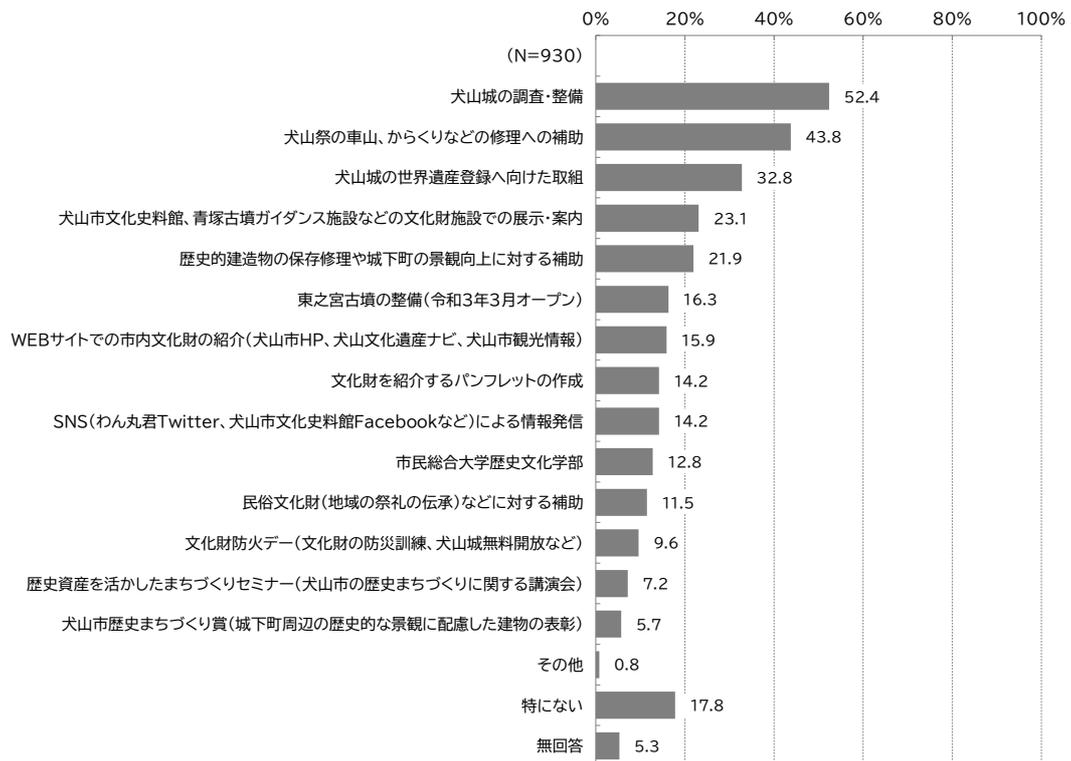
問8 犬山市には数多くの文化財や文化財に関連する施設があります。あなたが実際に行ったことや見たことがある文化財はどれですか。(〇はいくつでも)

「犬山城」が95.4%と最も多く、次いで「明治村」が89.9%、「犬山祭」が87.2%となっている。



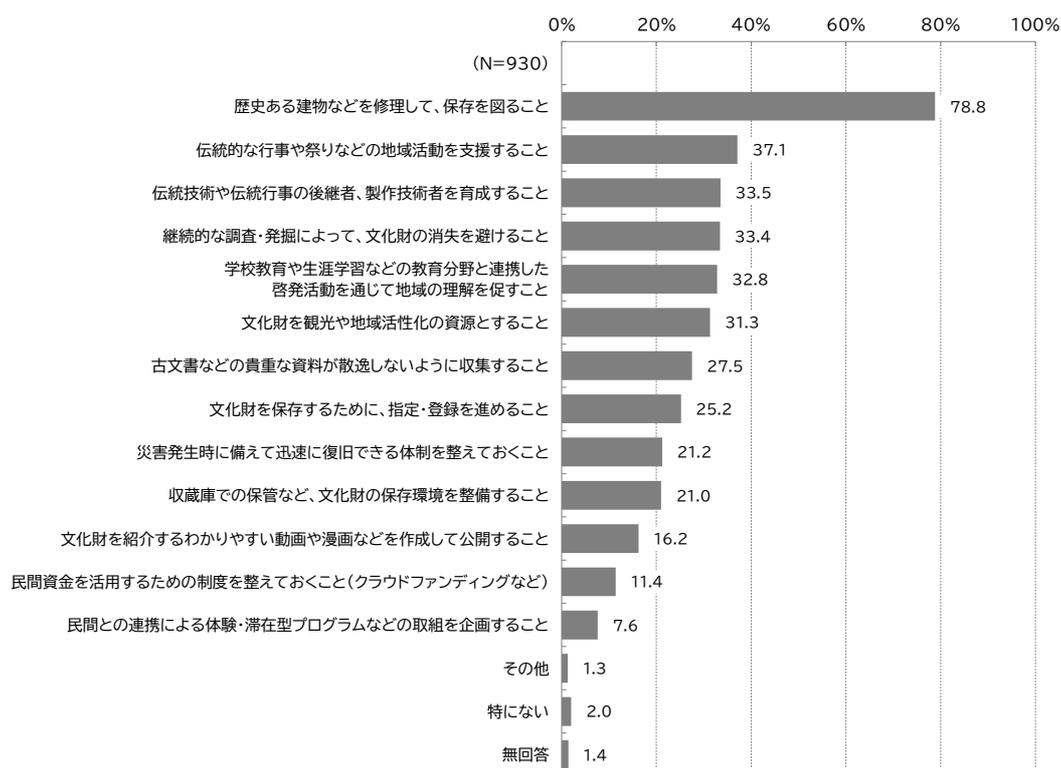
問9 犬山市では、文化財の保存・活用のためのさまざまな取組を行っていますが、あなたが知っているものはありますか。(〇はいくつでも)

「犬山城の調査・整備」が52.4%と最も多く、次いで「犬山祭の車山、からくりなどの修理への補助」が43.8%、「犬山城の世界遺産登録へ向けた取組」が32.8%となっている。



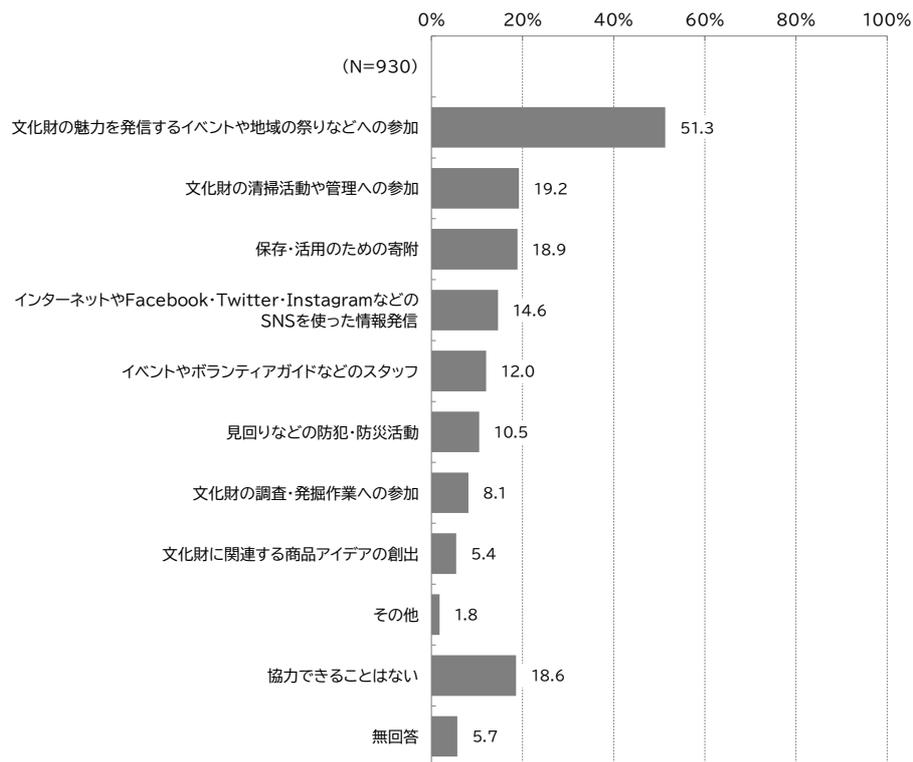
問10 文化財の保存・活用に関する取組の中で、重要だと思うことは何ですか。
(○は5つまで)

「歴史ある建物などを修理して、保存を図ること」が78.8%と最も多く、次いで「伝統的な行事や祭りなどの地域活動を支援すること」が37.1%、「伝統技術や伝統行事の後継者、製作技術者を育成すること」が33.5%となっている。



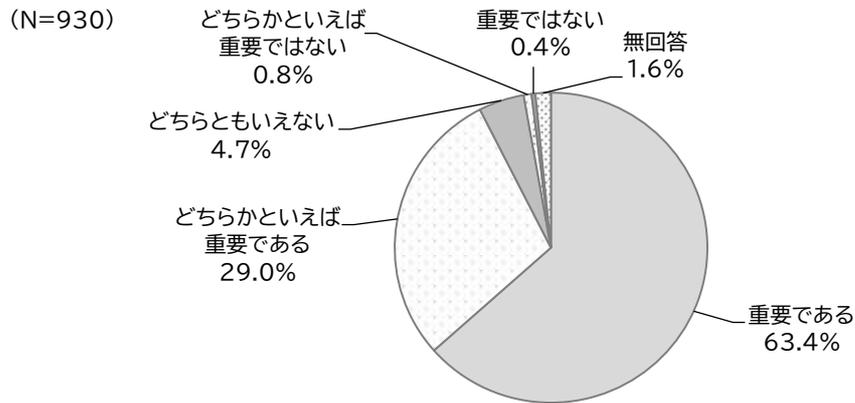
問 11 文化財の保存・活用に関する取組の中で、あなたが協力できると思うものは何ですか。(〇は3つまで)

「文化財の魅力を発信するイベントや地域の祭りなどへの参加」が 51.3%と最も多く、次いで「文化財の清掃活動や管理への参加」が 19.2%、「保存・活用のための寄附」が 18.9%となっている。



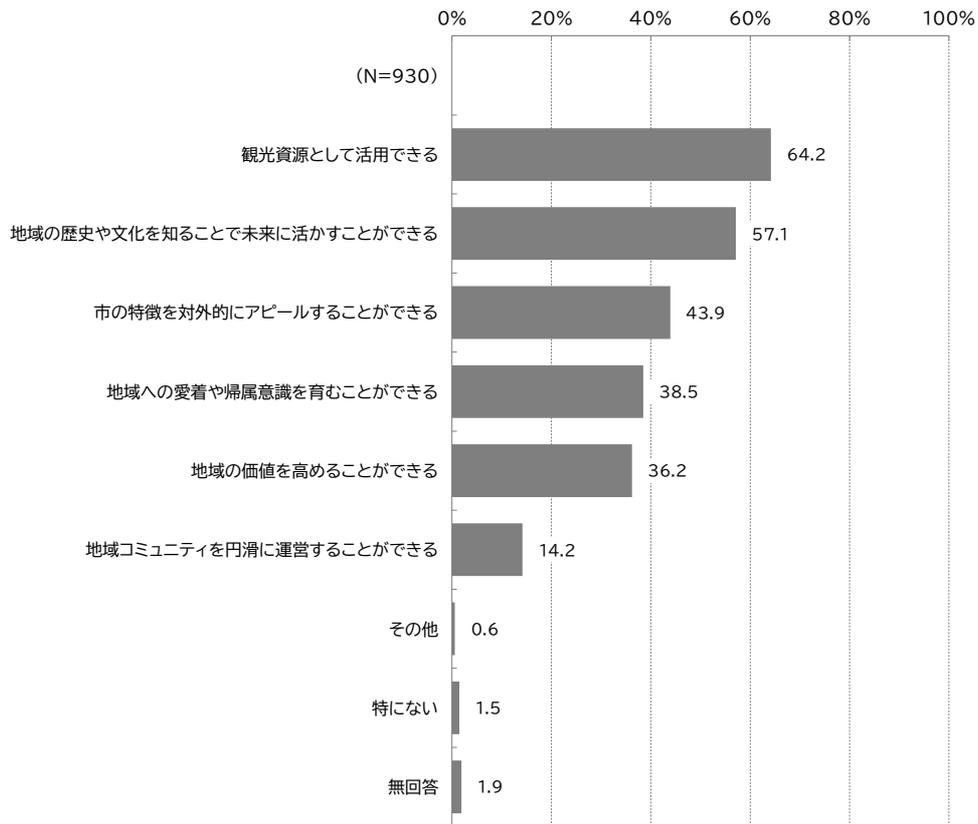
問 12 文化財を地域の宝として次世代に継承することは重要だと思いますか。(○は1つ)

「重要である」と「どちらかといえば重要である」を合計した「重要と考える傾向」は92.4%と、多くが文化財の次世代継承を重要と考えている。



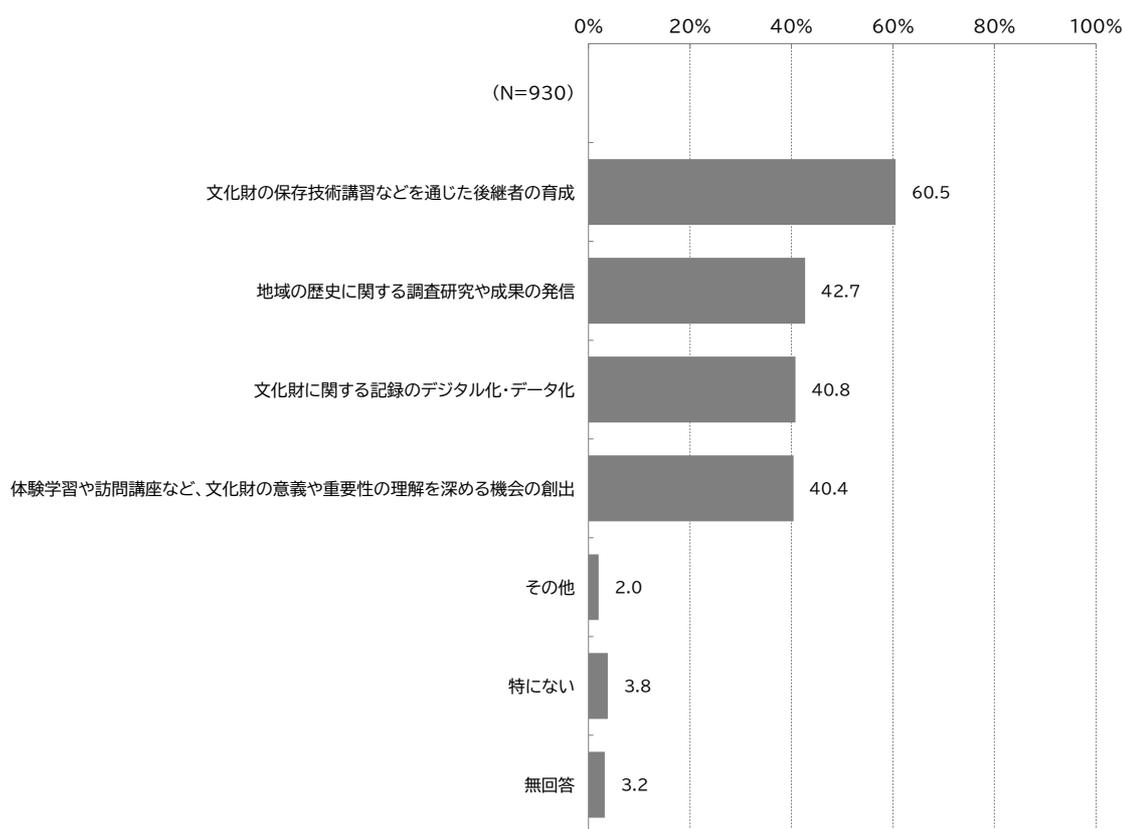
問 13 文化財を継承することの効果としてどのようなものが考えられますか。
 (〇はいくつでも)

「観光資源として活用できる」が 64.2%と最も多く、次いで「地域の歴史や文化を知ること未来に活かすことができる」が 57.1%、「市の特徴を対外的にアピールすることができる」が 43.9%となっている。



問 14 文化財の継承に向けて、あなたはどのような取組が望ましいと思いますか。
(〇はいくつでも)

「文化財の保存技術講習などを通じた後継者の育成」が 60.5%と最も多く、次いで「地域の歴史に関する調査研究や成果の発信」が 42.7%、「文化財に関する記録のデジタル化・データ化」が 40.8%となっている。



問 15 地域にある歴史的な建物、祠（ほくら）、言い伝え、風習、後世に残したい犬山らしい風景など、身近な文化財についてご記入下さい。個人的に大切にすべきと思うものや失われてしまいそうなものを含め、些細なことでもよいので教えてください。

(別紙「資料●」参照)

問 17 本市の文化財を活用したまちづくりへのご意見、ご提案などがあれば、ご記入ください。

(集計中)